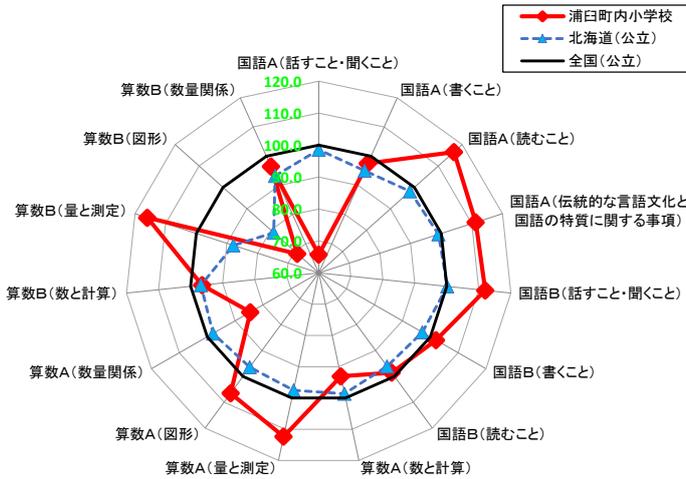


浦臼町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:11人)

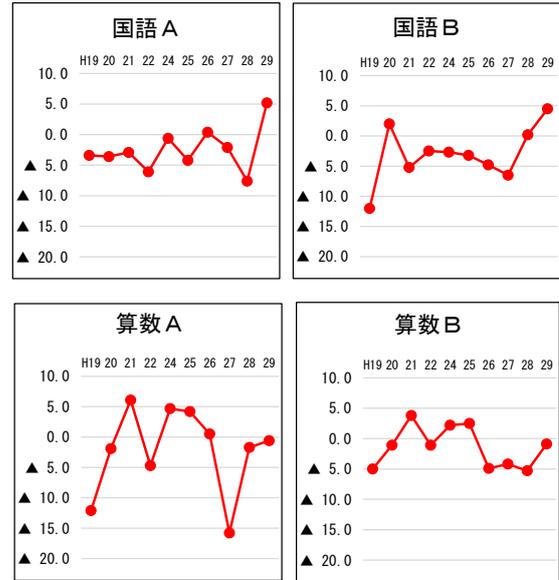
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

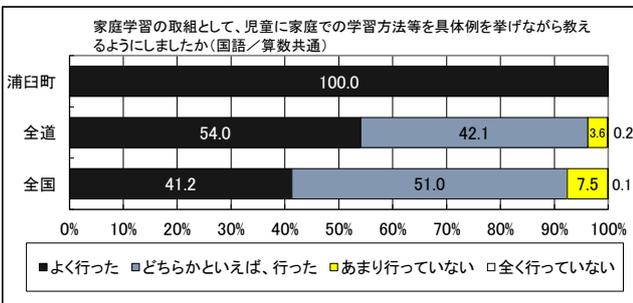


【平均正答率の全国との差の推移】

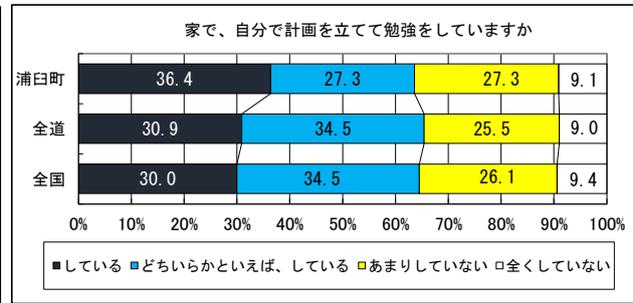
※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化



【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」「図形」、Bでは、「量と測定」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした結果、家で、自分で計画を立てて勉強する児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ティーム・ティーチングによる少人数指導やICT機器の効果的な活用による授業改善を推進した結果、国語A・Bで全国の平均正答率を上回り、算数A・Bで全国との差が縮まったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教える指導をよく行った。 	

【浦臼町の学力向上策】

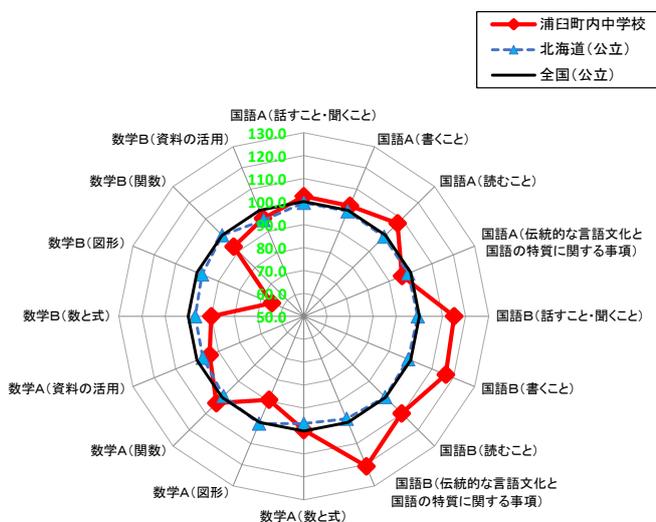
- ◎ 町費負担教員加配のチーム・ティーチングによる少人数指導の充実
- ◎ ICT機器の効果的な活用による授業改善の推進
- ◎ 長期休業日における学習会を実施
- ◎ 幼小中間の乗り入れ授業の実施
- ◎ コミュニティ・スクール導入に向けた家庭と地域、学校が連携した学校づくりの推進
- ◎ 家庭サポート企業と連携したキャリア教育の充実
- ◎ 夏休み期間中の町独自事業による「朝活」の実施

浦臼町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:12人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

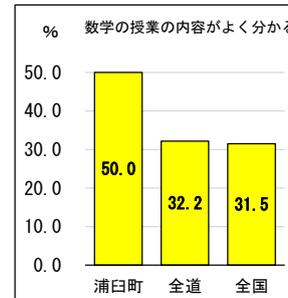
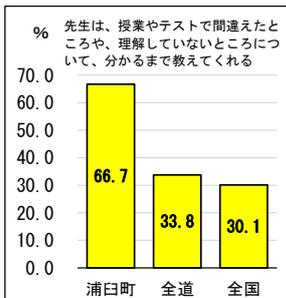


【平均正答率の全国との差の推移】

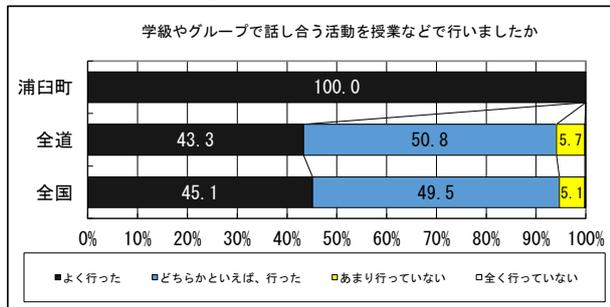
※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化



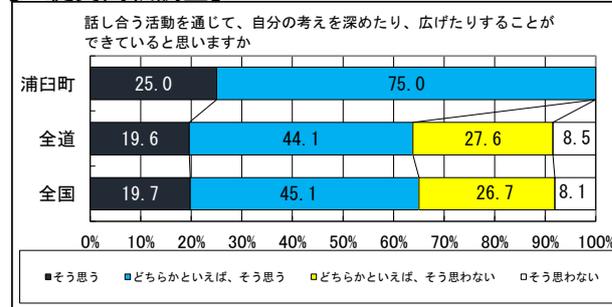
【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」、Bでは、すべての領域で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「関数」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級やグループで話し合う活動を授業などでよく行った結果、自分の考えを深めたり、広げたりできていると回答した生徒が増え、国語Aで全国の平均正答率との差が縮まり、Bで全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えた結果、数学の授業の内容がよく分かる」と回答した生徒が増え、数学Aの「関数」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級やグループで話し合う活動を授業などでよく行った。 	

【浦臼町の学力向上策】

- ◎ ICT機器の効果的な活用による授業改善の推進
- ◎ 長期休業日における学習会の実施
- ◎ 幼小中間の乗り入れ授業の実施
- ◎ コミュニティ・スクール導入に向けた家庭と地域、学校が連携した学校づくりの推進
- ◎ 家庭サポート企業と連携したキャリア教育の充実